



プール納め式 8月30日(水)



5月31日にプール開きを行って始まった水泳ですが、およそ3か月間プールを開設し、無事にプール納めを迎えることができました。

実際には夏休みを含めてプールに入ることができた日は、35日間でした。そして、その期間にプールに入った人数は、累計3,800人です。平均にすると、一人あたり大体15回入ったこととなります。

今年のプールでも、大きなけがやプールでの事故が一つ

もなかったことは、とてもうれしいことです。

納め式の中では、児童を代表して、5年生高須優帆君が感謝の言葉を発表しました。また、クロールの泳ぎで1000m以上泳げた児童に、今年度は泳力賞が贈られましたが、5年生14人、6年生17人と、高学年の半分の児童が1000mも泳げたこととなります。素晴らしいことだと思います。式の中では、代表して、6年生阿部ナオさんが泳力賞を受け取りました。



ミサイルに関わるJアラート発令時の対応について

先週の火曜日、午前6時2分に、北朝鮮によるミサイル発射を受け、全国瞬時警報システム「Jアラート」が発動しました。このようなミサイルに関するJアラート発令時の対応として、群馬県教育委員会、桐生市教育委員会より、今後、下記のような対応を取るようという通知が出ました。学校でも、児童に指導をいたしましたが、各ご家庭でも参考にいただき、適切な対応をお願いします。

＜登校前に自宅にいる場合＞

- 登校を控え自宅の安全な場所（ガラス窓から遠ざかる）に待機して、身の安全を確保する。
- 安全が確認できるまでは登校しない。※遅れて登校しても遅刻扱いにならない。

＜登下校中＞

- 近くのできるだけ頑丈な建物等に避難する。近くに適当な建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

＜学校にいる場合＞

- 教育活動を直ちに停止し、できるだけガラス窓から離れた場所、教室の机の下等に避難する。
- 安全が確認できた時点で、教育活動を再開する。

＜落下物について＞

- 万が一、落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、警察や消防に連絡する。

学校による緊急時ふれあいメールは、必要に応じて、各家庭に発信いたします。

たてわり活動(運動会結団式) 8月31日(木)

運動会スローガン

「目指せみんなでNo.1 絆を信じて かけめけろ」

今年の運動会は、9月16日(土)です。

明日からの運動会全体練習を前にして、結団式が行われました。ステージに、しんめちゃんと児童会長の金井君が上がり、スローガンの発表をした後、赤団と白団の団長、副団長より自己紹介がありました。今年は、昨年度の3年生が「校旗を作ろうプロジェクト」に参加して育てた蚕の繭を使って作製した、赤白団の旗も披露されました。

その後、低学年から、赤団・白団に分かれて並び、次に高学年が並んで、自分の場所を確認し合いました。

<各団の団長・副団長紹介>

	団 長	副 団 長
赤 団	阿部 ナオさん	川端 笑瑛君 丹羽 司君
白 団	丹羽 泰斗君	永野 留唯君 吉崎 大地君



養護教諭によるミニ保健指導

学期始めの発育測定の際に、片所養護教諭によるミニ保健指導が行われました。特に、今回は「食物アレルギーを知ろう」と「早寝早起きをしよう」の内容で、学年に合わせて、分かりやすく指導してくれました。

「食物アレルギーを知ろう」では、アレルギーの起こり方や症状、アレルギーは好き嫌いで給食が食べられないのではないということを理解するように、紙芝居で説明していました。また、「早寝早起きをしよう」では、1学期の生活習慣チェックカードの結果から自分の睡眠時間を振り返らせたり、睡眠の役割を説明したりし、子供たちに睡眠の大切さを気づかせていました。



生活習慣チェックカードの結果を見ると、ゲームやスマホ、パソコン等メディアと関わって寝る時間が遅くなるといった子供が高学年になる増えています。このことは、生活リズムの乱れや視力の低下にも大きく影響しますので、ご家庭でも健康的な生活を過ごせるよう気をつけてください。



運動会全体練習始まる 9/1

真夏の暑さが収まり、少しずつ秋らしい季節になってきました。そのような中、子供たちは、本番に向け一生懸命練習に励んでいます。全体での行進練習で、息を合わせ、きちんと行進する姿を見ると、本番での活躍を期待できます。開会式練習でも、しっかり話が聞けて立派です。